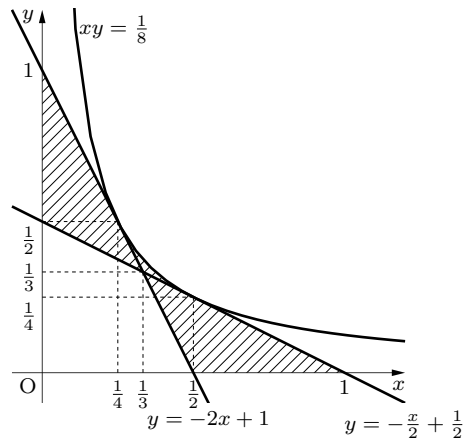


平面上に、原点  $O$ 、点  $A(1, 0)$ 、点  $B(0, 1)$  を頂点とする  $\triangle OAB$  がある。辺  $OA$  上の動点  $P$  と、辺  $OB$  上の動点  $Q$  は、線分  $PQ$  が  $\triangle OAB$  の面積を 2 等分するように動く。線分  $PQ$  が通る点の全体からなる領域を図示せよ。

(13 一橋大 後 経済 3)



## 【チェック・チェック】

線分 PQ の通過領域は、直線 PQ の通過領域と  $\triangle OAB$  の共通部分として求めます。通過領域の問題もこれができるれば自信をもっていいでしょう。

本問を通していろいろな解法 (3 つの解法) を確認しておきましょう。すなわち、

- 方程式とみる
- 関数とみる
- 包絡線を見つける

といった解法です。

### 【解答】

辺 OA 上の点 P, 辺 OB 上の点 Q の座標をそれぞれ  $P(p, 0)$ ,  $Q(0, q)$  とおくと、

$$0 \leq p \leq 1, 0 \leq q \leq 1 \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

であり、線分 PQ が  $\triangle OAB$  の面積を 2 等分する条件は、

$$\frac{1}{2}pq = \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \cdot 1 \cdot 1$$

$$\therefore pq = \frac{1}{2} \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

② より  $p \neq 0, q \neq 0$  であり、①, ② をまとめると

$$\{\textcircled{1}, \textcircled{2}\} \iff \begin{cases} p = \frac{1}{2q} \\ 0 < p \leq 1 \\ 0 < q \leq 1 \end{cases} \iff \begin{cases} p = \frac{1}{2q} \\ \frac{1}{2} \leq q \leq 1 \end{cases}$$

である。このとき、直線 PQ の方程式は、

$$\frac{x}{p} + \frac{y}{q} = 1 \quad \therefore 2qx + \frac{y}{q} = 1$$

$$\therefore 2q^2x + y - q = 0$$

よって、直線 PQ が通る点の全体からなる領域を  $D$  とすると、点  $(x, y)$  が  $D$  に含まれる条件は、

$$\frac{1}{2} \leq q \leq 1 \quad \dots\dots \textcircled{3}, \quad 2xq^2 - q + y = 0 \quad \dots\dots \textcircled{4}$$

をともに満たす実数  $q$  が存在する  $\dots\dots (*)$  ことである。点  $(x, y)$  は線分 PQ 上の点より  $x \geq 0$  としてよい。

(i)  $x = 0$  のとき

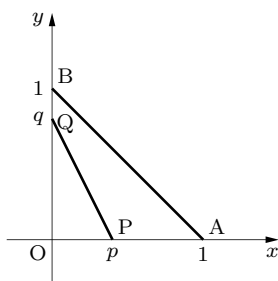
④ を満たす  $q$  は  $q = y$  であるから、 $(*)$  の条件は、

$$\frac{1}{2} \leq y \leq 1$$

(ii)  $x \neq 0$  のとき、 $x > 0$  である。

$$f(q) = 2xq^2 - q + y = 2x \left( q - \frac{1}{4x} \right)^2 + y - \frac{1}{8x}$$

とおき、軸  $q = \frac{1}{4x}$  の位置で場合分けする。



$$\begin{aligned} \leftarrow \triangle OPQ \\ &= \frac{1}{2} \triangle OAB \end{aligned}$$

$\leftarrow p, q$  のどちらかを消去してもよい

$\leftarrow$  まずは、線分 PQ ではなく、直線 PQ の通過領域を求める

$\leftarrow$  パラメータ  $q$  の存在条件を考える

$\leftarrow$  ④は  $q$  の 1 次方程式である

$\leftarrow$  ④は  $q$  の 2 次方程式である

(ア)  $0 < \frac{1}{4x} \leq \frac{1}{2}$  (すなわち  $x \geq \frac{1}{2}$ ) のとき

(\*) の条件は,

$$f\left(\frac{1}{2}\right) \leq 0 \text{ かつ } f(1) \geq 0$$

$$\iff \frac{x}{2} - \frac{1}{2} + y \leq 0 \text{ かつ } 2x - 1 + y \geq 0$$

$$\iff -2x + 1 \leq y \leq -\frac{x}{2} + \frac{1}{2}$$

(イ)  $\frac{1}{2} \leq \frac{1}{4x} \leq 1$  (すなわち  $\frac{1}{4} \leq x \leq \frac{1}{2}$ ) のとき

(\*) の条件は,

$$f\left(\frac{1}{4x}\right) \leq 0 \text{ かつ } \left[ f\left(\frac{1}{2}\right) \geq 0 \text{ または } f(1) \geq 0 \right]$$

$$\iff y - \frac{1}{8x} \leq 0$$

$$\text{かつ } \left[ \frac{x}{2} - \frac{1}{2} + y \geq 0 \text{ または } 2x - 1 + y \geq 0 \right]$$

$$\iff y \leq \frac{1}{8x}$$

$$\text{かつ } \left[ y \geq -\frac{x}{2} + \frac{1}{2} \text{ または } y \geq -2x + 1 \right]$$

(ウ)  $1 \leq \frac{1}{4x}$  (すなわち  $0 < x \leq \frac{1}{4}$ ) のとき

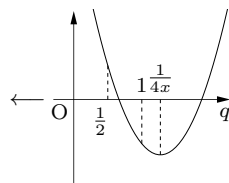
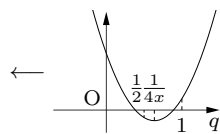
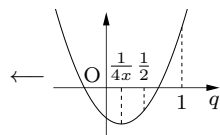
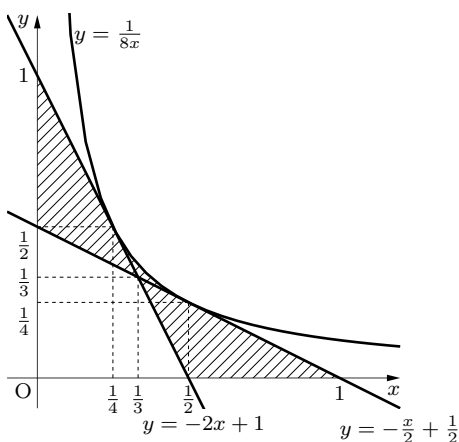
(\*) の条件は,

$$f\left(\frac{1}{2}\right) \geq 0 \text{ かつ } f(1) \leq 0$$

$$\iff \frac{x}{2} - \frac{1}{2} + y \geq 0 \text{ かつ } 2x - 1 + y \leq 0$$

$$\iff -\frac{x}{2} + \frac{1}{2} \leq y \leq -2x + 1$$

よって、求める領域は、 $\triangle OAB$  の内部または周と  $D$  の共通部分であることより、下図の斜線部分となる。境界も含む。



• (別解 1)

$$\{\textcircled{3}, \textcircled{4}\} \iff \begin{cases} \frac{1}{2} \leq q \leq 1 & \dots\dots \textcircled{3} \\ y = -2xq^2 + q & \dots\dots \textcircled{4}' \end{cases}$$

④' において、 $x$  を  $0 \leq x \leq 1$  の範囲で固定し、 $y$  を  $q$  の関数とみる。

(i)  $x = 0$  のとき

$$y = q \text{ より } \frac{1}{2} \leq y \leq 1$$

(ii)  $x \neq 0$  のとき、 $x > 0$  である。

$$g(q) = -2xq^2 + q = -2x \left( q - \frac{1}{4x} \right)^2 + \frac{1}{8x}$$

とおき、軸  $q = \frac{1}{4x}$  の位置で場合分けする。

(ア)  $0 < \frac{1}{4x} \leq \frac{1}{2}$  (すなわち  $x \geq \frac{1}{2}$ ) のとき

$$g(1) \leq y \leq g\left(\frac{1}{2}\right)$$

$$\therefore -2x + 1 \leq y \leq -\frac{1}{2}x + \frac{1}{2}$$

(イ)  $\frac{1}{2} \leq \frac{1}{4x} \leq 1$  (すなわち  $\frac{1}{4} \leq x \leq \frac{1}{2}$ ) のとき

$$y \leq g\left(\frac{1}{4x}\right) \text{ かつ } y \geq \min \left\{ g\left(\frac{1}{2}\right), g(1) \right\}$$

$$\iff y \leq \frac{1}{8x}$$

$$\text{かつ } y \geq \min \left\{ -\frac{1}{2}x + \frac{1}{2}, -2x + 1 \right\}$$

(ウ)  $1 \leq \frac{1}{4x}$  (すなわち  $0 < x \leq \frac{1}{4}$ ) のとき

$$g\left(\frac{1}{2}\right) \leq y \leq g(1)$$

$$\therefore -\frac{1}{2}x + \frac{1}{2} \leq y \leq -2x + 1$$

以上を図示すると【解答】の図を得る。

• (別解 2) (包絡線を利用する)

{③, ④} において

$x = 0$  のとき  $\frac{1}{2} \leq y \leq 1$  である。

$x \neq 0$  のとき、④は

$$y = -2x \left( q - \frac{1}{4x} \right)^2 + \frac{1}{8x}$$

と変形される。ここで曲線

$$y = \frac{1}{8x} \quad \dots\dots \textcircled{5}$$

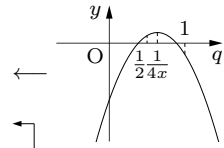
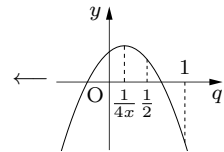
を考え、④と⑤を連立すると

$$-2x \left( q - \frac{1}{4x} \right)^2 + \frac{1}{8x} = \frac{1}{8x}$$

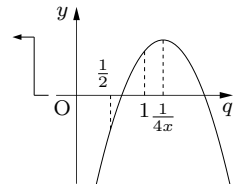
$$\left( q - \frac{1}{4x} \right)^2 = 0 \quad \therefore q = \frac{1}{4x} \quad \therefore x = \frac{1}{4q} \text{ (重解)}$$

←  $y$  は  $q$  の 1 次関数である

←  $y$  は  $q$  の 2 次関数である



←  $\min\{X, Y\}$  は  $X, Y$  のうちの大きくない方の値である



← ここがミン !!

←  $x > 0$

すなわち、直線④は曲線⑤上の点  $\left(\frac{1}{4q}, \frac{q}{2}\right)$  における接線である。  $q$  は③の範囲で動くから接点の  $x$  座標は  $\frac{1}{4} \leq x \leq \frac{1}{2}$  であり、直線④は下図のように動く。これより【解答】の通過領域を得る。

← 直線④の動きがわかった

